


安全データシート

改訂日: 2022年8月8日

1. 製品及び会社情報	
化学品の名称	塩化アルミニウム(Ⅲ)六水和物
推奨用途	試験研究用
会社名	米山薬品工業株式会社
住所	大阪市中央区道修町2丁目3番11号
電話番号	(06)6231-3555(大阪・本社) (03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田) (052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
整理番号	AD0485
2. 危険有害性の要約	
GHS分類	
健康に対する有害性	急性毒性(経口): 区分5(UN) 皮膚腐食性・刺激性: 区分2
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期(急性): 区分1 水生環境有害性 長期(慢性): 区分1
ラベル要素	
絵表示又はシンボル	
注意喚起語	警告
危険有害性情報	飲み込むと有害のおそれ 皮膚刺激 水生生物に非常に強い毒性 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性
注意書き	【安全対策】 取扱い後はよく手を洗うこと。 環境への放出を避けること。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 【応急措置】 漏出物を回収すること。 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当を受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。 【保管】 容器を密閉して涼しく換気の良いところで保管すること。 施錠して保管すること。 【廃棄】 内容物、容器を国又は都道府県の規則に従って廃棄すること。
3. 組成、成分情報	
化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名	塩化アルミニウム(Ⅲ)六水和物
化学式	$\text{AlCl}_3 \cdot 6\text{H}_2\text{O}$
化学物質を特定できる一般的な番号	CAS RN: 7784-13-6
成分及び含有量	95%以上
官報公示整理番号(化審法、安衛法)	(1)-12
その他	HSコード: 2827.32
4. 応急措置	
吸入した場合	被災者は新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息すること。 直ちに医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	汚染された衣類を脱ぐこと。 多量の水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当を受けること。 汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 医師の診断/手当を受けること。
飲み込んだ場合	気分が悪い時は、医師に連絡すること。 口をすすぐこと。
予測できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆 応急処置をするものの保護	眼・皮膚・喉に激しい刺激、薬傷、炎症、ぜん息様症状 救助者は状況に応じて適切な保護具を着用する。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	砂、粉末消火剤、二酸化炭素(本品は不燃性)
使ってはならない消火剤	水
特有の危険有害性	火災によって刺激性、腐食性又は毒性のガス及びヒュームを発生するおそれがある。 水と激しく反応して大量の熱を発生し、空気中のヒュームの濃度を増大させるおそれがある。 加熱や水の混入により、容器が爆発するおそれがある。

特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 容器内に水を入れてはいけない。 消火後も大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な空気呼吸器を含め、適切な化学用保護衣を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業者は適切な保護具を着用し、眼や皮膚への接触やガスの吸入を避ける。 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用する。 関係者以外の立入り禁止をする。 風上に留まる。 低地から離れる。 密閉された場所に入る前に換気する。
環境に対する注意事項	環境中に放出してはならない。 河川等に排出され、環境へ影響を起さないように注意する。 少量の場合、発熱／有毒ガスの発生に注意して、大量の水で洗い流す。 大量の場合、乾燥した容器に回収して、速やかに業者に処理を委託する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材／二次対策防止策	すべての発火源を速やかに取り除く(近傍での喫煙、火花や火災の禁可燃物(木／紙／油など)を漏洩物から隔離する。 排水溝／下水溝／地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体換気 安全取扱い注意事項	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。 眼／皮膚／衣服との接触を避けること。 飲み込みを避けること。 粉じん／ヒュームを吸入しないこと。 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
接触回避 衛生対策	強酸 取扱い後はよく手を洗うこと。
保管	
技術的対策	保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。 容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。 施錠して保管すること。
安全な保管条件	ポリエチレン、ポリプロピレン
容器包装材料	
8. 暴露防止及び保護措置	
許容濃度	
管理濃度	未設定
日本産業衛生学会 ACGIH	未設定 TLV-TWA 2mg/m ³
設備対策	気中濃度を推奨された許容濃度以下に保つために、工程の密閉化、局所外気、その他の設備対策を使用する。 この物質を貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。
保護具	
呼吸器の保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
目の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	結晶
色	無色～白色、又は淡黄色
臭い	無臭
融点/凝固点	100°C(分解)、180°C(無水物)
沸点又は初留点及び沸点範囲	182.7°C
燃焼性	該当情報なし。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	該当情報なし。
引火点	該当情報なし。
自然発火温度	該当情報なし。
分解温度	100°C(分解)
pH	該当情報なし。
動粘性率(粘度)	該当情報なし。
溶解度	45.1g/100g(水,20°C) エーテル、グリセロール、プロピレングリコールに可溶。
n-オクタノール/水分係数	該当情報なし。
蒸気圧	該当情報なし。
密度及び/又は相対密度	2.398g/cm ³
相対ガス密度	該当情報なし。
蒸発速度	該当情報なし。

<p>10. 安定性及び反応性 反応性、化学的安定性 危険有害反応可能性</p>	<p>加熱により有毒ガスが発生する。 水と激しく反応して、熱及び白色で煙霧状の刺激性かつ腐食性のガス(塩化水素)を生成する。 強酸と反応する。 水分の存在下で、大部分の金属を腐食する。 加熱、水、空気、混色危険物質との接触 強酸 塩化水素</p>
<p>避けるべき条件 混触危険物質 危険有害な分解生成物</p>	
<p>11. 有害性情報 急性毒性</p>	<p>[経口]ラットのLD50値として、3311mg/kg(RTECS(2004))という報告により、区分5とした。 ヒトの皮膚に間欠的に3日間適用により、軽度刺激性が認められている(RTECS(2004))ことから、区分2とした。 該当情報なし。(分類できない) [呼吸器感作性]該当情報なし。 [皮膚感作性]該当情報なし。 該当情報なし。(分類できない) 該当情報なし。(分類できない) 妊娠マウスで着床に支障ないが胎児の発生に影響し、胎児の内出血の頻度像歪と化骨遅延がみられたとの報告があるが、明確な判断は難しく、親動物の生殖能に及ぼす影響の有無については不明であるため、分類できないとする。 該当情報なし。(分類できない) 該当情報なし。(分類できない) 該当情報なし。(分類できない)</p>
<p>皮膚腐食性及び皮膚刺激性 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 呼吸器感作性又は皮膚感作性</p>	
<p>生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性</p>	
<p>特定標的臓器毒性(単回暴露) 特定標的臓器毒性(反復暴露) 誤えん有害性</p>	
<p>12. 環境影響情報 生態毒性</p>	<p>短期: (急性) 魚類(大西洋サケ)の96時間LC50=0.075mgAl/L(EHC194,1997)から区分1とした。 長期: (慢性) 金属化合物であり、水中での挙動及び生物蓄積性が不明なため、区分1とした。 該当情報なし。 該当情報なし。 該当情報なし。 当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。</p>
<p>残留性・分解性 生体蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性</p>	
<p>13. 廃棄上の注意 化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報</p>	<p>産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。</p>
<p>14. 輸送上の注意 国連番号</p>	<p>1759</p>
<p>品名(国連輸送名)</p>	<p>その他の腐食性物質(固体)</p>
<p>国連分類</p>	<p>クラス8</p>
<p>容器等級</p>	<p>Ⅲ</p>
<p>輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策</p>	<p>運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。</p>
<p>国内規制がある場合の規制情報</p>	
<p>陸上輸送</p>	<p>消防法の規定に従う。</p>
<p>海上輸送</p>	<p>船舶安全法の規定に従う。</p>
<p>航空輸送</p>	<p>航空法の規定に従う。</p>
<p>応急措置指針番号</p>	<p>154</p>
<p>15. 適用法令 化学物質管理促進法(PRTR法) 毒物及び劇物取締法 労働安全衛生法</p>	<p>指定化学物質に該当しない。 毒物及び劇物に該当しない。 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物(第57条及び施行令18条、第57条の2及び施行令18条の2)[アルミニウム水溶性塩] 危険性又は有害性を調査すべき物[アルミニウム水溶性塩] 危険物に該当しない。 腐食性物質(施行規則194条) 腐食性物質(危規則第2条告示別表第1)</p>
<p>消防法</p>	
<p>航空法</p>	
<p>船舶安全法</p>	
<p>16. その他の情報 参考文献</p>	<p>NITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構HP) 16615の化学商品(化学工業日報社) 国際化学物質安全性カード(ICSC) 職場のあんぜんサイト(厚労省HP)</p>

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。